

電車

開業当時は、蒸気機関車で運行していました。また、三島市から沼津市を結ぶ軌道線(路面電車)も運行していました。



平成 30 年 (2018)



平成 30 年 (2018)



大正 7 年 (1918)



平成 30 年 (2018)



明治 31 年 (1898)



昭和 38 年 (1963)

いずっぱこの今昔

地元の人へ聞く

いずっぱこの思い出

広 小路本店があるこの場所で生まれ、源兵衛川のせせらぎと、踏切の音を聞いて育ちました。子どもの頃、源兵衛川は水量が多く危険だったので、水遊びをするのは蓮沼川でした。

当時、路線バスや自家用車もなく、「乗り物」と言えば鉄道だけの時代。いずっぱこに乗れただけで、有頂天になりました。三島の街しか知らなかった私が、山や川の景色を見られるのはこのときだけで、「鉄橋で川の上を走る」といった、今となっては平凡な一つ一つのことが新鮮で、楽しくて仕方がありませんでした。「見たことのない何か」が、いつも線路の先で待っていてくれたんです。

昭和38年まで、広小路駅と沼津を結んでいた路面電車(軌道線)も、「チンチン電車」と呼び親しんでいました。今年から、緑色とクリーム色で塗装した「軌道線カラー」の車両が走っていて、懐かしいですね。

三島のソウルフード「ベビシュー」を考案した先代にお話を伺いました！



ララ洋菓子店 二代目主人
菊川 恒明 さん (84)



平成 30 年 (2018)



昭和 2 ~ 3 年 (1927 ~ 1928)

三島駅

旧三島駅は、明治 31 年 (1898) に開業。現三島駅になったのは、昭和 9 年 (1934) のことです。

伊豆の玄関口の 1 つとして、昭和 8 年 (1933) からは、東京から直通列車が乗り入れています。

伊豆仁田駅

大正 11 年 (1922) 開業。田方農業高等学校の生徒をはじめとする通学や、通勤の利用者が多く見られます。



平成 30 年 (2018)



昭和 45 ~ 55 年 (1970 ~ 1980)



平成 30 年 (2018)



大正 2 年 (1913) 頃

大仁駅

明治 32 年 (1899) 開業。大正 2 年 (1913) 当時は、天城・修善寺方面に向かう馬車に乗り継ぐ拠点として機能していました。

修善寺駅

大正 13 年 (1924) 開業。修善寺や天城湯ヶ島、西伊豆へのバス、タクシーの乗り換えターミナルとして機能しています。平成 26 年 (2014) に現在の駅舎となりました。



平成 30 年 (2018)



昭和 58 年 (1983)